

# COMMONS PAGE

by 三井のオフィス

Renewal



芸人×俳優×彫刻家  
世界を広げる仕事術

COLORFUL WORKER インタビュー

片桐 仁

2018 No. 001  
TAKE FREE

COLORFUL STYLE

ビジネススタイリスト流  
新しい働き方のススメ

COLORFUL NOW

のど自慢大会  
連続参加がくれたもの



# COLORFUL WORKER

芸人×俳優×彫刻家  
片桐 仁



お笑い芸人、俳優、彫刻家、文筆家など、幅広い分野で活躍する片桐仁さん。肩肘張らず自分らしいワークスタイルを貫いてきた片桐さんが、働くことへのこだわりや、仕事への向き合い方を語ってくれました。

## “ポジティブな受け身” がいい

キャリアのスタートは、お笑い芸人でした。「美大出身でアーティスト志望だったので、卒業後はバイトをしながら絵を描いて、のらりくらりと生活できたらいいなと思っていました。そんな時に相方に、コンビを組もうと誘われて。楽しそうに見えたと、『名前が売れば、創作活動もできるだろう』という甘い考えもあったんです」  
案の定、人を笑わせる方法を考えている日々は楽しく、ウケた瞬間は最高の気分。

上を目指すだけが正解じゃない。  
横に広がる世界が、  
自分の視野を広げてくれた。

それは、片桐さんがかつて抱いていた「ゴッホが好きな美大生が、世界的なアーティストになった」という妄想にも似た、“自分を認めてもらえた”という喜びだったとか。  
その後、当初の思惑通りに創作活動もスタート。雑誌の連載のために粘土の彫刻を始め、今では作品数も170を超えました。さらに、「やらない理由がなかったから」とドラマの誘いを引き受けるうちに、映画や演劇にも呼ばれるように。基本姿勢は“ポジティブな受け身”。成り行きに任せて、仕事の幅を広げてきたのです。



創作のインスピレーション源は、昆虫や縄文土器の本

## 犬には犬の楽しみがある

お笑いとも、自分一人の創作の世界とも違い、ドラマの現場はチーム仕事。夜遅くまで続くハードな撮影も少なくはありません。「どんなに過酷でも、現場では誰も弱音を吐かないんです。それは『プロとしてここにいる』という意識があるからかな。そんな周りの熱量に応えたいし、オンエアを見て後悔したくないから、やれるギリギリまでやらないといけない」  
大切にしているのは、固定概念を捨てて、フラットでいること。「自分がいいと思ってダメな時もあるし、その逆もある。何が評価されるかは現場によって違うから、求められることをやりたいなと思います」  
そんな自分を“犬体質”と表現し、誰かの指示がほしいのだという片桐さん。与えられた役割とはいえ、その全力投球ぶりはと

ても楽しそうですが……？  
「楽しみを見つけるのは得意なかもしれませんが。犬には、猿や猫とは違う、犬なりの楽しみ方がありますからね」  
演出家や監督の要求に応じて作品にうまくハマれた時、自分なりに何かを生み出した時、“ピースの一部になれた”という感覚の楽しさや喜びに満たされるといいます。

## 縦軸の世界から抜け出す

自分は滑舌も悪いし、声も通らない。お笑いをやっている、「かなわない」と思う人もいる。そんな時、ふと踏み入れた演劇の世界にお笑いの常識を持ち込んだら、思いもよらない魅力として評価されました。自分がそれまで、狭い世界にとらわれていたのだと、気づいた瞬間でした。  
「人は売れる・売れないといったピラミッドの上の方を眺めているけど、実は世界は

横にも広がっていますよね。『仕事で認められる』『社会的地位が上がる』といった縦軸だけになっちゃうと辛い。その時に、趣味でもいいから、いろんな逃げ道を用意しておく、思わぬ世界が拓けるといいます」  
初めての経験を楽しむ姿勢で、飄々と新しい分野に踏み込んでいく片桐さん。普段の生活や、様々な現場で得た経験のすべてが、次の仕事の糧になっていきます。そうして見える世界は、縦軸だけの世界よりもっと自由で豊かで、刺激にあふれているようです。



片桐さんにかかれば、おなじみのアイテムもユニークに変身！(左から)バナナケース・ラベルライター・懐中電灯。いずれも片桐さん作

## PROFILE

### 片桐 仁 (かたぎり じん)

1973年生まれ、埼玉県出身。多摩美術大学在学中に、小林賢太郎とともに「ラーメンズ」を結成。独特の世界観で人気を博し、舞台を中心に、ドラマ、ラジオ、雑誌等で活躍している。現在、NHK教育『シャキーン!』、TBSラジオ『エレ片のコント太郎』にレギュラー出演中。  
俳優業のかたわら、粘土創作活動も行っており、現在は、過去19年間の作品を展示した不条理アート粘土作品展「ギリ展」が全国を巡回中。





# COLORFUL STYLE

カラフルな働き方から生まれる新しい価値

## BUSINESS STYLIST 橋田 知世さん

イベント会社でのプランナーを経て、「ワークスタイリング」に参画。ビジネススタイリストとして人と人をつなぐ活動をしながら、スキルアップ系イベントの企画や、五感を刺激するサービスの導入など、パフォーマンスを向上するための施策に取り組む。自身もフリーランスとして、食品の商品開発や取材コーディネート、人材育成のコンサルティングなどに携わっている。



# 新しい働き方を実践する WORK STYLINGってなんだ？

撮影場所：ワークスタイリング 汐留



1 設備や備品、作業スペースの広さまで、ビジネスパーソンの快適さを追求した空間。オンとオフをシームレスに切り替えられるよう、細かな工夫が施されている 2 一人で集中したいときは、個室ブースへ 3 コニクな会議室が場の空気を緩ませ、新しい発想を促す 4 ホワイトボードで思考を広げよう 5 カバーに書かれたフレーズを見て、ピンとくる本を手にとってほしい 6 身体と心をほぐすきっかけに 7 10分間のコーヒープレイクが効率アップのカギ。キッチンにはこだわりのコーヒードラム

「ワークスタイリング」の特徴となるのが、ビジネススタイリストの存在です。あまり聞き慣れない職業ですが、一体どんなお仕事なのでしょう？

「ビジネススタイリストは『ワークスタイリング』の主要拠点に常駐して、パフォーマンスを上げるための環境を整えたり、利用者同士のつながりを作ったりと、快適なワークスタイル構築のためのサポートをしています。例えば、ラフな交流のきっかけとしておいしいスイーツを調達したり、ビジネスマン向けの座禅イベントを企画したりも

仕事のひとつ。『あの人とこの人は合いそうだ』とか『あの人はこんなスキルを求めているな』と日々アンテナを張り巡らせて、人と人を引き合わせています」

そのようにできたつながりから、会社を超えた新しいプロジェクトが生まれることもあるのだとか。「ワークスタイリング」が提唱するのは、オンとオフを行き来して、自由に能力を発揮できる働き方。自宅に近い拠点で仕事を片付けたり、環境を変えて普段以上の発想を引き出ししたりと、この場所を活用して、自分らしいスタイルで働く人

が増えていきます。

「働くことは、生きることの一部。『自分はどういう人間で、どういう価値観を大事にしているか』を考えたときに、初めてその先のワークスタイルが見えてきます。時間短縮は単なる効率化ではなく、その時間で家族と食事をしたり、趣味を充実させたりと、生きることを豊かにするための方法なんです」

働き方改革の先を行く、豊かな生き方のための「ワークスタイリング」。早くもこの場から新たなイノベーションやコラボレーションが生まれ始めています。

## 橋田流 ワーク スタイリング の活用術

### 1 働く場所を自分で選択して時間を有効活用

例えば、子育てと仕事を両立するママさんの場合、訪問先からオフィスに戻ると、お迎えの時間に間に合わない。けど、カフェでの作業は集中できないし、セキュリティ面でも不安が残りますよね。そんな時に、生活スタイルに合わせて働く場所を選べたら、これまで移動に充てていた時間を有効に使えます

### 2 部屋のタイプはさまざま！気分を変えて効率アップ

働く場所を変えると、意識も気分も変わります。プレスト会議なら開放的な空間がいいし、人との距離を縮めたいときは、一体感が生まれる小さな部屋がいい。結束力を強めるには、会議室を1日貸し切ってチーム会をするのも手。反対に、1人で集中したいときは、個室ブースにこもるのがおすすめです

### 3 新しいヒトとの出会いが新しいつながりを作る

複数の企業が利用する「ワークスタイリング」なら、社外の人と知り合う機会も豊富です。最初は興味のあるイベントに参加してみると、同じ関心を持つ人同士、自然に仲良くなれます。ビジネススタイリストとママに話すのもコツ。自分の情報をオープンにしておけば、思わぬところにつながりが生まれることも





ON TIME



OFF TIME

## 年に一度の「のど自慢」は、自分をさらけ出せる場所

### バカになれる時はなれ

2016年、東京への転勤を機に「会社対抗のど自慢大会」を知った三村英司さん。初出場は、今さら練習はいらぬというほど歌い慣れた曲で、見事予選を通過。決勝は、白いテープを身体に巻いた、自作の“衣装”で臨みました。そんな姿を見て、応援にきた支社のメンバーは大いに盛り上がり、同時に少し困惑もしたようです。普段は寡黙で口数の少ない三村支社長。「あんな一面があったなんて……」。

2年目は、のど自慢の先輩方にならい、予選の持ち時間内にフルコーラスが歌える曲を選択。ギリギリまでパフォーマンスに悩んだ末、大会直前のニュースにヒントを得て、「これだ!」と、慌てて小道具を調達し、猛スピードで準備したとのこと。

「“ここぞ”という時に普段は出さない力を発揮するのは、仕事も同じですね」と三村さ

ん。普段は感情を表に出さないタイプですが、年に一度、この日はかり自分を解放し、思い切り楽しみます。その甲斐あって今ではビル内の知り合いも増え、仕事では思わぬ収穫も。相手が自分の業務外の一面を知っているから、初対面ですぐに打ち解けられるようになったそうです。

「僕はいつも険しい顔をしているけど、本当は違うんだってわかってくれたみたい」と

三村さん。今年ののど自慢大会も万全の体調で挑めるよう、健康にも気をつけているそう。3年目の目標を聞くと「3位入賞」と控えめですが、本当は、順位よりもウケるかどうか気になっている様子。そしてもう一つ。

「『バカになれる時はなれ』という思いを、後輩たちに伝えたいんです。オンもオフも全力でね。そう語り、本気で挑む支社長の姿には、何にも勝る説得力がありました。

### 会社対抗のど自慢大会 2年連続決勝出場



損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社  
北東京支社 支社長

三村 英司さん

### 新宿三井ビルディング 第44回 会社対抗のど自慢大会

今年も『三井のオフィス』史上最も熱いイベント「のど自慢大会」が開催されます。テナント企業の皆様と共に歩み、創られ、新宿三井ビルディングの夏の風物詩として定着し、今年で44回目を迎えました。もう、のど自慢大会に参加しないと、夏が終わらない!

日時 予選: 2018年8月22日(水)・23日(木)、決勝: 24日(金)  
場所 新宿三井ビルディング 55HIROBA (新宿区西新宿2丁目1-1)

# ワーカー・ススムくんの カラフル★オフィス日和

いくつになっても健康がいちばん! 経年優化篇

Illustration: JOE OKADA



登場人物 ソノサキ ススム  
『三井のオフィス』に勤務する27歳サラリーマン。流行り物や最新情報が大好きで話題のアイテムは早朝から並んで入手するタイプ。最近涙もろい。



登場人物 課長  
ススムくと仲良しの上司。週末にはいつも二人で会社付近の居酒屋で飲み歩いているが、ススムくんが22時以降は実はウーロン茶なことにはまだ気づいていない。

### 【経年優化】

お客様に継続的に安心してお使いいただくために、既存のビルにも最新の災害対策を積極的に実施し改修を重ねる—それが『三井のオフィス』が掲げる「経年優化」の思想を体現する取り組み。時を経て、さらに安心・安全なオフィスであるために、『三井のオフィス』は様々な取り組みを行っています。

詳しくはCOMMONS PAGE WEBへ

## INFORMATION

### アートアクアリウム 2018 ～江戸・金魚の涼～&ナイトアクアリウム 優先入場チケットを抽選で2組4名様へプレゼント



今年も日本橋に「アートアクアリウム」が登場。夏の風物詩として、江戸時代に庶民の間で親しまれた“金魚鑑賞”が現代に蘇ります。約8,000匹の魚たちが優雅に舞い泳ぐ、幻想的な空間は必見。天井を泳ぐ金魚や、巨大屏風絵図など、本邦初公開の新作もお楽しみに。

アートアクアリウム 2018  
日時: 2018年7月6日(金)～9月24日(月・祝)  
日・金曜 11:00～22:30 (最終入場: 22:00)  
土・祝前 11:00～23:30 (最終入場: 23:00)  
アートアクアリウム: 11:00～19:00  
ナイトアクアリウム: 19:00～上記各曜日に準ずる  
場所: 日本橋三井ホール (東京都中央区日本橋室町2-2-1 コロド室町1 5F (エントランス4F))  
URL: http://artaquarium.jp

## PRESENT

プレゼントのご応募はCOMMONS PAGE WEBへ

### はいむるぶし 宿泊券を抽選で1組2名様へプレゼント



沖縄本島から南へ400km。小浜島にあるリゾートホテル「はいむるぶし」は、癒しのアイランドリゾートです。珊瑚色の海と豊かな自然の中で、ゆっくりと流れる島時間をご堪能ください。

はいむるぶし  
場所: 沖縄県八重山郡竹富町小浜2930  
問合せ: 0980-85-3116  
URL: https://www.haimurubushi.co.jp

### 片桐仁さんサイン入り著書

#### 「片桐仁粘土道大百科」を抽選で3名様へプレゼント

片桐仁さんの全粘土作品が掲載された「片桐仁粘土道大百科」。自費出版のため、個展と一部店舗のみでしか手に入りません。独創的でシュールな世界をお楽しみください。



## COMMONS PAGE

『三井のオフィス』で働く皆様に、イベントや各種ご優待のほか、仕事のヒントや生活に役立つ情報をお届けしています。プレゼント応募もこちらから。(登録無料)

「三井のオフィス」で働く人に。

commons-web.jp

COMMONS PAGE

検索





## ホワイト企業の次は、なんだろう。

多くの企業が、働く人のための新しい制度を導入しています。  
そう、日本の働き方は、今まさに過渡期。  
だからこそ、私たちはその一歩先に行く  
オフィスを考えたいと思うのです。

『三井のオフィス』が目指すのは、ホワイト企業の次。  
それは、カラフル。  
10人10色、自分のライフスタイルに合わせ、  
自由に柔軟に働き方を選べるオフィスを目指し、  
新しい試みを始動しています。

## COLORFUL WORK PROJECT

たとえば、全国31拠点のシェアオフィス『WORK STYLING』。  
鳥たちが自由に、止まり木を飛び回るように。  
出先からオフィスに戻らずに仕事をしたい人のために、  
自由なオフィスを提供しています。

誰もが自分のカラーを活かして働ける。  
そんなオフィスが増えれば、  
この国はきっと変わっていくはずだ。  
そう、私たちは信じています。

その先の、オフィスへ

三井のオフィス